

平成30年産リンゴの花芽分化状況(果樹試験場)

表1 県北部の花芽分化率(かづの果樹センター:平成29年12月18~21日調査)

品種	花芽分化率(%)			頂芽横径(mm)			弱小芽割合(%)	
	平成30年産	平成29年産	平成28年産	平成30年産	平成29年産	平成28年産	平成30年産	平成29年産
秋田紅あかり	72.7	72.9	62.4	3.11	3.54	3.49	49.7	44.9
王林	75.9	84.2	65.6	3.61	3.77	3.99	24.5	17.8
ふじ(M.26)	73.6	55.3	48.9	3.46	3.49	3.75	36.2	45.3
ふじ(マルバ)	62.3	63.4	58.0	3.28	3.47	3.79	41.6	45.8

※弱小芽:横径3mm以下の頂芽

表2 県南部の花芽分化率(果樹試験場本場:平成29年12月8、11日調査)

品種	花芽分化率(%)			頂芽横径(mm)			弱小芽割合(%)	
	平成30年産	平成29年産	平成28年産	平成30年産	平成29年産	平成28年産	平成30年産	平成29年産
つがる	87.6	71.5	95.1	3.67	3.32	4.18	24.2	52.9
王林	88.6	56.4	74.1	4.25	3.66	4.04	15.7	33.4
ふじ(JM7)	78.9	47.8	60.4	3.57	3.28	3.55	39.6	62.1
ふじ(マルバ)	70.0	57.8	79.8	3.27	3.20	3.64	45.4	69.3

※弱小芽:横径3mm以下の頂芽

果樹試験場の花芽分化率は、県北・県南ともいずれの品種も高い傾向にある。また、弱小芽割合は品種による差はあるものの、かづの果樹センターで昨年並、本場で昨年より少ない。このため、平成30年の開花量は多いと予想される。